

三羽のカラス

1 三羽のカラスが木の上に

ダウン ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

三羽のカラスが木の上に

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

三羽のカラスが木の上に

真っ黒な三羽のカラスが木の上に

ダウン デリー デリー デリー ダウン ダウン

2 一羽が仲間に言いました

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

「どこで朝めしいただこう」

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

3 「むこうの緑の野原には

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

騎士がひとり 盾の陰で死んでいる

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

4 「足もとの獵犬いぬは

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

主人をしっかりと守っている

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

5 「鷹たかはけんめいに空に舞い

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

騎士に近づく猛禽とりもない」

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

6 雌鹿が一頭やってきました

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

子を孕みはら 大きなお腹なかをしました

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

7 雌鹿は血糊のついた騎士の頭を持ち上げて

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

真っ赤な傷口にくちづけしました

ダウン ダウン デリー デリー ダウン

8 雌鹿は騎士を背中に乗せて

ダウン ダウン ハイダウン ハイダウン

山の洞穴に運びました
ダウ^ン ダウ^ン デリ^ー デリ^ー ダウ^ン

9

朝の祈りの始まる前に 騎士を埋め
ダウ^ン ダウ^ン ヘイダウ^ン ヘイダウ^ン
夕べの祈りの始まる前に 雌鹿の息は絶えました
ダウ^ン ダウ^ン デリ^ー デリ^ー ダウ^ン

10

誠実な獵犬^{いぬ}と 誠実な鷹^{たか}と 誠実な恋人は
ダウ^ン ダウ^ン ダウ^ン ヘイダウ^ン ヘイダウ^ン
徳ある人への神のたまもの
ダウ^ン ダウ^ン デリ^ー デリ^ー ダウ^ン

(中島久代訳)